名古屋・静岡地区合同勉強会 R4年度 12月 定例会議事録

1.日 時: 2022年12月21日(水)18時00分~19時00分

2.場 所:各受講者端末前(テレビ会議システム「Zoom」を活用)

3.出席者:西川智、高橋孝一、伊藤哲夫、近藤寿史、彦坂高司、山下昌宏、加藤恒雄、大竹秀昇、 赤堀三代治、高橋義久、宮角良介、大鐘祥太郎、小沢裕治、加納弘惠、羽田野拓己、 土屋泰広、鹿志村聡士、大石育三、神谷旭、中村譲治、松下哲明 (敬称略・順不同)

4.議事内容:

(1) 震災ってどれぐらいの期間、企業に影響を及ぼすの? -東日本大震災を事例とした長期の分析- 松下哲明

東日本大震災を事例とし、被害を受けた企業と受けなかった企業がどのような業績をたどったか、10年間にわたる追跡データの分析結果を紹介した。



(2) 質疑応答、意見交換(一部のみ記載)

- ・ 医療機器メーカーでは、耐震固定によって被害を防止したケースもある。
- ・ 業種別などの分析はできないか→母集団が少ないため、今回は全業種で分析を行った
- 被害を受けた企業が低下した要因は何か→可能性として、新規商品・サービスの開発など成長分野への投資が減少したことが考えられる
- ・ 関連する分析として、企業の倒産確率を分析した研究もある

5.次回開催予定:

日 時:1月開催で調整中

場 所: Zoom 予定

以上